アタックＮｏ．１　涙の世界選手権（1970）

メディア 映画　アニメ
ジャンル スポーツ
製作国 日本
色彩 Color
時間 55分
初公開日 1970/12/19
公開情報 東宝

【解説】
浦野千賀子の青春バレーボール漫画の名作を原作とするTVアニメ。その劇場版・第三弾。女子世界ジュニアバレーボール選手権がニューヨークで開催。中学女子日本一に輝いた富士見学園の主力・鮎原こずえと早川みどりも全日本選抜チーム「オールジャパン」に招かれ、さらにこずえはキャプテンの大任に就く。鬼コーチ・猪野熊大吾の指導のもと、かつてのライバルとともに心を通わせてチームワークを固めるこずえたち。やがてニューヨークに乗り込んだ一同はアメリカと韓国のチームにはどうにか勝つものの、決勝では最強最大の敵・ソ連チームと闘うことに。アメリカや韓国の選手たちの協力を得た試合前の猛特訓を経て、ソ連勢に挑むオールジャパン。こずえたちはソ連の最強選手ボルチンスカヤが放つ猛攻「殺人スパイク」を受けとめる新技「二段レシーブ」で闘おうとするが……。TV版の第2～3クール目を主体にした総集編版。「東宝チャンピオンまつり」内で上映。

【クレジット】
演出 大隅正秋
製作 稲田伸生
原作 浦野千賀子
脚本 田村多津夫
作画監督 竹内留吉
撮影 清水達正
美術 山崎あきら
編集 井上和夫
音楽 渡辺岳夫
声の出演 小鳩くるみ
坂井すみ江
村瀬正彦
恵比寿まさ子
武藤礼子
増山江威子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.